



温室効果ガス排出量削減！

メンテナンスニュース

第127号

社内学習資料

2023年12月発行

私たちは緊急出動ゼロを目指しています！

事業方針：丁寧な・熱心な作業も技術の一つです！

持続可能なメンテナンス！

メンテナンス受託後、点検開始時の注意点おさらい！

最優先は処理槽室の清掃です。処理槽内外面の汚れ清掃も大事です。処理槽内の悪臭解消は必須事項です！

流入・原水・中継ポンプ槽

- ① 固化した油脂、ボールになった油脂は、ポンプ槽より除去する。
- ② ポンプ槽は、早々に油脂ゼロポンプ槽に改修する。
- ③ フロートスイッチのリード線が、固化していれば交換を推奨する。



接触曝気槽

- ① 当処理槽は嫌気固液分離槽を組込、污泥堆積量に注意を要する。
- ② 接触材の囲み網に破損がないか？破損ならば濾材流動に変更する。
- ③ 処理槽間仕切りは強度不足、破損防止で放流ポンプ槽の水位を高くする。



無機分離槽

- ① 沈殿槽・エアリフト返送配管は、延長して無機分離槽に返送を行う。無機分離槽の臭気を消します。
- ② 無機分離槽の曝気の調整を図る、同時に堆積無機物及び浮上の固形油脂の除去を行う。



回分式処理槽

- ① 消えない油脂を含んだ泡の発生が見られれば、消泡の曝気を検討する。
- ② 消えない泡によって、フロート作動に障害がないか確認と是正措置が必要です。
- ③ 曝気の30分SV値が50%を超えたら沈殿時間調整を、それでも下がらない場合は「HVシステム」検討を。



担体流動槽

- ① 担体破損の進行具合をチェックし、進行具合によっては、早急に、割れ担体漏れ防止スクリーンを設置する。
- ② 好気処理槽の溶存酸素量の測定で、ブロー運転台数を調整する。



沈殿分離槽

- ① 沈殿槽に浮上スカムの堆積がある場合は、スカムを好気処理槽に返送する。
- ② 同時にスカム破砕装置を設置する。
- ③ 処理槽内、処理槽室内に臭気がある場合は、臭気を消すことが必須です。



水物語 No117

交響曲第9番・「第九」は、一年を締めくくります！



1824年交響曲第9番は、独唱と合唱を伴う交響曲です。ベートーベンの9番目にして最後の交響曲です。歌詞にはシラーの詩「歓喜に寄す」が用いられ、その主題は「歓喜の歌」として親しまれています。ベートーベンがシラーの「歓喜に寄す」にたいく感動し、曲をつけようと思いついたのは、1792年のことだそうです。ベートーベンが当時22歳で、まだ交響曲を1番も作曲していない時期であり、ベートーベンが長き(32年)に亘り構想を温めていたことが伺われます。

多くの批評家や音楽学者によってベートーベンの最高傑作に位置づけられるだけでなく、西洋音楽史上最も優れた作品の一つに数えられています。第4楽章の「歓喜」の主題は、欧州連合(EU)においては、連合の統一性を象徴するものとして存在しています。このほか、コンボ共和国暫定「国歌」としても制定されていました。

日本で年末に「第九」が頻りに演奏されるようになった背景は、第二次世界大戦間もない1940年代後半、オーケストラ演奏の収入が少なく、楽団員が年末年始の生活に困る状況を改善するため、合唱団も含めて演奏に参加する楽団員が多く、しかも当時は必ずお客様が入る曲目であった「第九」を日本交響楽団が年末に演奏するようになり、それが定例となった事が発端とされています。1956年には、群馬公共楽団が行った群馬県での「第九・演奏会」成功が全国に広まったきっかけに、国内の年末「第九」演奏は急激に増えて現在に至っています。

今年の年末も、「第九」が全国で響き渡ります。

特許

油脂ゼロポンプ槽推進中！

dsp・HVシステム槽推進中！ 株式会社グリーンテックサービス東京